

公立大学法人大阪物品調達及び委託業務等に係る一般競争入札（対面方式）実施要綱

（目的）

第1条 この要綱は、公立大学法人大阪（以下「法人」という。）が行う物品調達及び委託業務等の一般競争入札（以下「一般競争入札」という。）において、関係業者の入札参加意欲及び受注意欲を反映するとともに、談合根絶・不祥事防止を目指し、さらなる客観性・競争性、公平性、透明性の向上を図るため、公立大学法人大阪会計規程第43条の規定に基づく一般競争入札を実施するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

（実施対象）

第2条 対象とする入札案件は、予定価格が500万円（外部資金による財産の買入れは1,000万円）以上の契約とする。ただし、公立大学法人大阪理事長（以下「理事長」という。）が必要と認めるものを除く。

（入札案件の公告及びその方法）

第3条 理事長は、入札に関する情報を公告する。

2 前項の公告の方法は、理事長がインターネットの利用により入札説明書を掲載することにより行う。ただし、天災その他やむを得ない事情でインターネットの利用によることができないときは、法人の掲示板に掲示してその掲載に代えることができる。

（公告する事項）

第4条 入札案件の公告する内容は、公立大学法人大阪契約事務取扱規程第3条第1項の規定による。

（入札の参加）

第5条 一般競争入札に参加しようとする者は、入札参加申請をしなければならない。

（入札参加申請の要件）

第6条 一般競争入札の参加申請を行える者の要件は、次に掲げる各号のとおりとする。

- (1) 大阪府物品・委託役務関係入札参加資格者名簿に登載されていること
- (2) 一般競争入札の参加申請の日において、次のアからウまでのいずれにも該当しない者であること
 - ア 公立大学法人大阪入札参加停止要綱（以下「停止要綱」という。）に基づく入札参加停止措置を受けていないこと。又は同要綱別表に掲げる措置要件に該当する者
 - イ 大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止措置若しくは大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者。又は大阪府若しくは大阪

市の同要綱別表に掲げる措置要件に該当する者
ウ 公立大学法人大阪暴力団排除措置及び不当介入対応要綱第3条の規定に該当する者

(3) 前各号に定めるほか、入札案件ごとに定める条件を満たすこと。

(入札参加申請の方法)

第7条 一般競争入札の参加申請の方法は、公立大学法人大阪ホームページ又は大阪公立大学医学部附属病院ホームページ（以下「ホームページ」という。）から一般競争入札参加申請書（様式第1号）をダウンロードし、必要事項を記載し、入札公告において示した日時までに提出場所へ持参又は郵送することにより行う。なお、郵送する場合は、必ず「一般書留」又は「簡易書留」のどちらかの方法によるものとする。

2 前項により入札参加申請した者が、入札参加申請の取消しを行なう場合は、入札参加辞退（申請取下げ）届（様式第5号）を一般競争入札参加申請書を提出した場所まで持参又は郵送することにより行うことができる。なお、入札参加申請の取消しができる期間は、入札参加申請の日から入札日までとする。

(入札参加資格の確認通知)

第8条 理事長は、第5条による入札参加申請をした者が第6条の入札参加申請の要件を具備しているかを確認し、当該要件を具備している者に入札参加資格確認通知書を発行する。なお、当該要件を具備していない者には、参加できない理由を付して通知するものとする。

(入札参加の要件)

第9条 一般競争入札に参加する者の要件は、次に掲げる事項とする。

- (1) 前条の入札参加資格確認通知書を受けた者であること。
- (2) 一般競争入札の参加申請を完了した日から落札決定の日までの期間に、停止要綱に基づく入札参加停止措置を受けていないこと。
- (3) 一般競争入札の参加申請を完了した日から落札決定の日までの期間に、大阪府物品・委託役務関係入札参加停止要綱に基づく入札参加停止措置又は大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていないこと。
- (4) 一般競争入札の参加申請を完了した日から落札決定の日までの期間に、公立大学法人大阪暴力団排除措置及び不当介入対応要綱第3条の規定に該当しない者であること。

(入札説明書及び仕様書に対する質問)

第10条 入札説明書に質問がある場合は、入札公告で示す契約担当課まで問い合わせることができる。

- 2 仕様書等に質問がある場合は、指定された期間内に仕様書等に対する質問書を提出することができる。
- 3 仕様書等に対する質問書は、案件ごとに提出するものとする。なお、質問書は、電子メールにより受付するものとし、それ以外によることは認めない。電子メールの送付先は、入札公告に記載し、公表する。
- 4 前項の質問書の提出があった場合は、その質問のみを取りまとめて回答するものとする。
- 5 回答は、ホームページに掲載する。

(技術審査資料の提出及び審査)

- 第 11 条 公告した入札案件において、技術審査資料の届出が必要な場合は、技術審査資料届出書(様式第 6 号)を第 4 条により公告する日時及び場所に提出しなければならない。なお、技術審査資料を前述の日時及び場所に提出しない者は当該入札案件への参加資格を失うものとする。
- 2 前項において提出された技術審査資料は、第 4 条により公告した仕様を満たしているか否かを審査し、採用し得ないと判定のあった者は、当該入札案件への参加資格を失うものとする。
 - 3 提出された技術審査資料に不足又は不明瞭なものがある場合は、別途定める期日までに追加資料を求める場合がある。なお、これに応じない場合又は指定した期日までに提出しない者は当該入札案件への参加資格を失うものとする。

(入札方法)

- 第 12 条 入札はホームページに示す公立大学法人大阪物品調達及び委託業務等に係る一般競争入札(対面方式)入札心得(以下「一般競争入札心得」という。)に基づき実施する。
- 2 前項に規定する一般競争入札心得の定め以外に必要な事項を定める必要があるときは、第 4 条により公告する事項において明らかにするものとする。

(入札の保留、延期または取り止め)

- 第 12 条の 2 入札執行の前又は執行中に、次の各号のいずれかの事由が生じ入札の執行が困難又は執行すべきでないと認められるときは、入札の執行を保留、延期又は取り止める(以下「保留等」という。)ことができるものとする。
- (1) 天災地変等により郵便不着、遅延等の事由が発生したとき。
 - (2) 入札の執行を保留等すべきと判断するに相当する談合その他不正行為に関する有力な証拠をもって通報されたとき。
 - (3) その他、法人がやむを得ない事由により入札の執行を保留等とすべきと判断したとき。

(調査の実施)

第 12 条の 3 前条第 1 項第 2 号の規定により、入札を保留等にしたときは、必要に応じて調査を行うものとする。

2 前項の調査を実施することとなった場合、入札参加者は調査に協力しなければならない旨、共通入札説明書に明記するものとする。

(入札保証金)

第 13 条 入札保証金は、公立大学法人大阪契約事務取扱規程第 4 条により見積もる金額の 100 分の 2 以上とする。ただし同規程第 5 条に該当する場合は免除とする。

(入札参加資格の取り消し等)

第 14 条 一般競争入札参加申請書に虚偽の記載をした者は、公告した入札案件への参加資格を取り消すものとする。また、一般競争入札参加申請書に虚偽の記載をした者の入札は無効とする。

2 前項において、入札参加資格の取消しを受けた者又は無効の入札を行った者は、停止要綱に基づき指名停止を行う場合がある。

(入札参加申請書等における費用負担)

第 15 条 一般競争入札参加申請書、入札書の作成並びに提出に要する費用及び仕様書、入札書等の取得に要する費用等は、申請者又は閲覧者の負担とする。

(入札結果の公表)

第 16 条 入札結果の公表に関する基準については、別に定める。

(その他)

第 17 条 この要綱に定めのない事項又はこの要綱の定めにより難しいときは、入札案件ごとに定めることができる。

附 則

この要綱は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

(様式第1号)

一般競争入札参加申請書

| 入 札 案 件 名 | |
|--|--|
| <p>公立大学法人大阪発注の上記入札に参加したいので申請します。</p> <p>なお、申請に当たり、入札参加資格要件を満たしていることを宣誓するとともに、各種法令、公立大学法人大阪の定める諸規程を遵守し、記載事項に虚偽のないことを誓約します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>公立大学法人大阪 理事長 様</p> <p>(参加申請者)</p> <p style="text-align: center;">所 在 地</p> <p style="text-align: center;">商号又は名称</p> <p style="text-align: center;">代表者職氏名</p> <p>(大阪府の競争入札参加資格者名簿登録番号：)</p> <p>(担当者氏名：)</p> <p>(電話番号：)</p> <p>(FAX 番号：)</p> <p>(メールアドレス：)</p> | |

(様式第5号)

入札参加辞退（申請取下げ）届

年 月 日

公立大学法人大阪 理事長 様

下記事由により入札の参加を辞退（入札参加申請を取下げ）します。

| | | |
|------------|--------|---------------------------|
| 届 出 者 | 所 在 地 | |
| | 商号又は名称 | |
| | 代表者職氏名 | |
| 入 札 案 件 名 | | |
| 辞 退（取下げ）事由 | | ※辞退（取下げ）する事由を具体的にお書きください。 |

(様式第2号の1)

仕様書等に対する質問書

年 月 日

公立大学法人大阪 理事長 様

所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名
(又は質問者)

次の入札案件の仕様書等に対して別紙のとおり質問します。

| | |
|-----------|--|
| 入 札 案 件 名 | |
|-----------|--|

| |
|-----|
| 備 考 |
|-----|

(様式第2号の2)

| 質問事項 | | ※※ |
|-------------|------|----|
| 仕様書 項目番号 | 質問内容 | 回答 |
| | | |

※※は、公立大学法人大阪使用欄ですので、記入しないでください。

注 複数の質問がある場合は、質問ごとに線で区切って記入ください。

(様式第6号)

技術審査資料届出書

年 月 日

公立大学法人大阪 理事長 様

| | |
|-------|--|
| 入札案件名 | |
|-------|--|

弊社の提案する物品の性能等については別紙のとおりです。

また、提案した物品について、採用し得ないと判断されたときは何ら異議の申し立ては
しません。

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

・問合せ先

(担当者氏名：)

(電話番号：)

(FAX 番号：)